

財務省

《財務省》

表 12-1 財務省の政策評価に関する計画の策定状況

基本計画の名称	政策評価に関する基本計画（平成20年3月31日策定） 平成21年3月31日一部改訂 平成22年6月29日一部改訂	
基本計画の主な規定内容	1 計画期間	○ 平成20年度から24年度までの5年間
	2 事前評価の対象等	○ 法第9条の規定に基づき事前評価の実施が義務付けられた政策を対象とする。また、法第9条の規定に基づき実施が義務付けられた政策以外の政策についても、政策効果の把握の手法等に関する研究・開発を進めるとともに、積極的かつ自主的に事前評価を行うよう努めるものとする。 ○ 事前評価は、事業評価方式により行うことを基本とする。なお、租税特別措置等に係る政策については、実績評価方式、総合評価方式及び事業評価方式の主要な要素を組み合わせた一貫した仕組みなど、適切な方式による評価を行うものとする。
	3 事後評価の対象等	○ 財務省の主要な政策分野全てを対象とする。 ○ 事後評価は、実績評価方式により行うことを基本とするが、様々な角度から掘り下げた評価が必要と認められる場合には、計画的に総合評価方式による評価を行う。なお、租税特別措置等に係る政策については、実績評価方式、総合評価方式及び事業評価方式の主要な要素を組み合わせた一貫した仕組みなど、適切な方式による評価を行うものとする。
	4 政策評価の結果の政策への反映	○ 政策評価の結果については、政策の企画立案作業（予算要求、機構・定員要求、税制改正要望、法令等による制度の新設・改廃等の作業をいう。）における重要な情報として適時的確に活用し、当該政策に適切に反映させる。 ○ 財務省が財政当局となっている分野（予算・税・財政投融资）においては、予算編成等の過程において、各府省の政策評価の結果の適切な活用を努める。
	5 国民の意見・要望を受けるための窓口の整備	○ 政策評価に関する外部からの意見・要望等の受付窓口は大臣官房文書課政策評価室とし、面接、文書によるほか、財務省ホームページにおいても、財務省の政策評価に対する外部からの意見・要望等を受け付けるコーナーを設け、常時受け付ける。 ○ 寄せられた意見・要望等については、政策評価室で一元的に管理し、その内容に応じて、関係部局にフィードバックすることにより今後の政策の企画立案作業や政策評価作業において適切に活用する。
実施計画の名称	平成24年度政策評価実施計画（平成24年3月30日策定） 平成25年3月改訂	
実施計画の主な規定内容	1 基本計画に掲げた政策のうち、実施計画の計画期間内に対象としようとする政策（法第7条第2項第1号に区分されるもの）及び評価の方式	○ 実績評価：6総合目標 25政策目標 ○ 租税特別措置等に係る政策のうち、基本方針等により評価を行うこととされた法人税、法人住民税及び法人事業税に係るもの
	2 未着手・未了（法第7条第2項第2号イ及びロに区分されるもの）	該当する施策なし
	3 その他の政策（法第7条第2項第3号に区分されるもの）	該当する施策なし

表 12-2 財務省における政策評価の実施状況等の概要（総括表）

政策評価の対象 としようとした 政策の区分		評価実施件数	政策評価の結果 の内訳別件数		政策評価の結果の政策への 反映状況の内訳別件数					
事前評価		該当する政策なし	—	—	—	—				
事後評価	実施計画 期間内の 評価対象 政策 (法第7条第2 項第1号)	実績評価方式： 31件 〔表12-3-ア〕 { 実績評価方 式：31件 } 〔表12-3-イ〕	1 目標 の達成 度	・A (達成に向け て相当の進展があ った) ・B (達成に向け て進展があった) ・C (達成に向け て一部の進展こと どまった)	19 11 1	評価結果を踏まえ、これまで の取組を引き続き進めた 【引き続き推進】	31			
			2 事務 運営のプ ロセス	・適切であった ・有効であった ・効率的であった ・おおむね適切で あった ・おおむね有効で あった ・おおむね効率的 であった	25 23 20 6 8 11					
			3 結果 の分析	・的確に行われて いる ・おおむね的確に 行われている	1 30					
			4 政策 の改善 策の提 言	・有益な提言がな されている ・提言がなされて いる	24 7					
			5 政策 評価の 改善策 の提言	・有益な提言がな されている ・提言がなされて いる	2 1					
			事業評価方式： 1件 (租税特別措置等) 〔表12-3-ウ〕		必要性等、有効性等、相 当性が認められる			1	評価結果を踏まえ、これまで の取組を引き続き進めた 【引き続き推進】	1
			未着手 (法第7条第2 項第2号イ)		該当する政策なし			—	—	—
未了 (法第7条第2 項第2号ロ)		該当する政策なし	—	—	—	—				
その他の 政策 (法第7条第2 項第3号)		該当する政策なし	—	—	—	—				

(注) { } は、評価を実施中のもの（外数）である。

表 12-3 財務省における評価対象政策の一覧

1 事後評価

(1) 所掌する全ての政策について、別表のとおり体系化した上で、毎年度評価を実施。

実績評価方式を用いて、「平成 23 年度政策評価の実施に関する計画」に基づき、31 の目標を対象として評価を実施し、その結果を平成 24 年 6 月 29 日に、「平成 23 年度政策評価書」として公表。

表 12-3-ア 実績評価方式により事後評価した政策

No.	評価対象政策	政策評価の結果	評価結果の反映状況
総合目標 通貨に対する信認を確保しつつ、健全で活力ある経済及び安心で豊かな社会を実現するとともに、世界経済の安定的発展に貢献すること			
1	我が国の厳しい財政状況を踏まえ、経済成長及び社会保障改革とともに財政健全化を推進し、「財政運営戦略」に基づき、国・地方の基礎的財政収支について、遅くとも2015年度までにその赤字の対GDP比を2010年度の水準から半減し、遅くとも2020年度までに黒字化する等の財政健全化目標達成に向け、着実に財政状況の改善が図られるよう、歳出・歳入両面において最大限の努力を行う	【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった 【2 事務運営のプロセス】 おおむね適切であった おおむね有効であった おおむね効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている 【5 政策評価の改善策の提言】 有益な提言がなされている	引き続き推進
2	我が国の経済・社会の構造変化に対応し、成長と雇用の実現、社会保障改革とその財源確保といった我が国の喫緊の課題に応えるため、税制の抜本的な改革に取り組む	【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった 【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている	引き続き推進
3	経済金融情勢及び財政状況を踏まえつつ、市場との緊密な対話に基づいた適切な国債管理政策を遂行するとともに、財政投融资を適切に運営するほか、国有財産の適正な管理及び有効活用等に取り組む	【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった 【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている	引き続き推進
4	金融システムの状況を適切に踏まえながら、関係機関と連携を図りつつ、金融破綻処理制度の適切な整備・運用を図るとともに、迅速・的確な金融危機管理を行うことにより、金融システムの安定の確保を目指す。また、通貨の流通状況を適切に把握し、適正な通貨を円滑に供給することにより、通貨制度の適切な運用を行う	【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった 【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 提言がなされている	引き続き推進

5	我が国経済の健全な発展に資するよう、地球的規模の問題への対応を含む国際的な協力等に積極的に取り組むことにより、世界経済の持続的発展、国際金融システムの安定及びそれに向けた制度強化、アジアにおける地域協力の強化、開発途上国の経済社会の発展、国際貿易の秩序ある発展を目指す。特に、我が国を含むアジア諸国が共に成長するため、アジアにおける「新成長戦略」を推進する	【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった 【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった おおむね効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている	引き続き推進
6	総合目標1から5の目標を追求しつつ、震災対応に取り組むとともに、財政健全化と経済成長との両立を図る観点から、デフレ脱却・安定的な経済成長の実現に寄与することを目指し、関係機関との連携を図りつつ、適切な財政・経済の運営を行う	【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった 【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている	引き続き推進
政策目標1 健全な財政の確保			
7	重点的な予算配分を通じた財政の効率化・質的改善の推進	【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった 【2 事務運営のプロセス】 おおむね適切であった おおむね有効であった おおむね効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 提言がなされている	引き続き推進
8	必要な歳入の確保	【1 目標の達成度】 達成に向けて一部の進展にとどまった 【2 事務運営のプロセス】 おおむね適切であった おおむね有効であった おおむね効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 提言がなされている	引き続き推進
9	予算執行の透明性の向上・適正な予算執行の確保	【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった 【2 事務運営のプロセス】 適切であった おおむね有効であった 効率的であった 【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている 【4 政策の改善策の提言】 提言がなされている	引き続き推進
10	決算の作成を通じた国の財政状況の的確な開示	【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった 【2 事務運営のプロセス】 おおむね適切であった おおむね有効であった	引き続き推進

		<p>おおむね効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	
11	地方の歳入・歳出、国・地方間の財政移転に関する事務の適切な遂行	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 おおむね適切であった おおむね有効であった おおむね効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
12	公正で効率的かつ透明な財政・会計に係る制度の構築及びその適正な運営	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 提言がなされている</p>	引き続き推進
政策目標2 適正かつ公平な課税の実現			
13	我が国の経済・社会の構造変化に対応するとともに、喫緊の課題に応えるための税制の構築	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
政策目標3 国の資産・負債の適正な管理			
14	国債の確実かつ円滑な発行及び中長期的な調達コストの抑制	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
15	財政投融资の対象として必要な事業を実施する機関への資金供給の確保と重点化・効率化及びディスクロージャーの徹底	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
16	国有財産の適正な管理及び有効活用等と情報提供の充実	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p>	引き続き推進

		<p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	
17	庁舎及び宿舍の最適化の推進	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
18	国庫金の正確で効率的な管理	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p> <p>【5 政策評価の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
政策目標4 通貨及び信用秩序に対する信頼の維持			
19	日本銀行券・貨幣の円滑な供給及び偽造・変造の防止	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
20	金融破綻処理制度の適切な整備・運用及び迅速・的確な金融危機管理	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 提言がなされている</p>	引き続き推進
政策目標5 貿易の秩序維持と健全な発展			
21	内外経済情勢等を踏まえた適切な関税率の設定・関税制度の改善等	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】</p>	引き続き推進

		<p>おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	
22	多角的貿易体制の強化及び経済連携の推進、税関分野における貿易円滑化の推進	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
23	関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸阻止並びに税関手続における利用者利便の向上	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
政策目標6 国際金融システムの安定的かつ健全な発展と開発途上国の経済社会の発展の促進			
24	外国為替市場の安定並びに国際金融システムの安定に向けた制度強化及びその適切な運用の確保	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった おおむね効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p> <p>【5 政策評価の改善策の提言】 提言がなされている</p>	引き続き推進
25	開発途上国における安定的な経済社会の発展に資するための資金協力・知的支援を含む多様な協力の推進	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった おおむね効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
26	アジア経済戦略の推進（新成長戦略）	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった おおむね有効であった おおむね効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
財務省が所管する法人及び事業等の適正な管理、運営の確保（政策目標7～11）			
27	政府関係金融機関等の適正かつ効率的な運営の確保	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p>	引き続き推進

		<p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	
28	地震再保険事業の健全な運営	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 おおむね適切であった おおむね有効であった おおむね効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 提言がなされている</p>	引き続き推進
29	安定的で効率的な国家公務員共済制度等の構築及び管理	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
30	日本銀行の業務及び組織の適正な運営の確保	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった 効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進
31	たばこ・塩事業の健全な発展の促進と適切な運営の確保	<p>【1 目標の達成度】 達成に向けて相当の進展があった</p> <p>【2 事務運営のプロセス】 適切であった 有効であった おおむね効率的であった</p> <p>【3 結果の分析】 おおむね的確に行われている</p> <p>【4 政策の改善策の提言】 有益な提言がなされている</p>	引き続き推進

(注) 各評価対象政策の評価の結果及びその結果の政策への反映状況については、総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/72634.html) の表12-4-(1)参照。

(2) 所掌する全ての政策について、体系化した上で、毎年度評価を実施。

実績評価方式を用いて、「平成24年度政策評価の実施に関する計画」に基づき、31の目標を対象として評価を実施中（平成25年6月公表予定）。

表 12-3-イ 実績評価方式により評価実施中の政策

No.	評価対象政策
総合目標 通貨に対する信認を確保しつつ、健全で活力ある経済及び安心で豊かな社会を実現するとともに、世界経済の安定的発展に貢献すること	
1	我が国における少子高齢化等の社会経済情勢の変化、厳しい財政状況を踏まえ、社会保障・税一体改革を継続するとともに、国・地方のプライマリーバランスについて、2015年度までにその赤字の対GDP比を2010年度の水準から半減し、2020年度までに黒字化するとの方針を踏まえ、歳入・歳出両面において財政健全化に向けて取り組む
2	我が国の経済・社会の構造変化に対応し、成長と雇用の実現、社会保障改革とその財源確保といった我が国の喫緊の課題に応えるため、税制の抜本的な改革に取り組む
3	経済金融情勢及び財政状況を踏まえつつ、市場との緊密な対話に基づき、国債発行計画の策定等の国債管理政策を遂行し、中長期的な調達コストの抑制を図りながら、必要とされる財政資金を確実に調達する。また、対象事業の重点化・効率化を図りつつ、政策的必要性等の観点から財政投融資を活用するほか、「新成長戦略における国有財産の有効活用について」等を踏まえ、未利用国有地等の活用や庁舎及び宿舍の最適化の推進など国有財産の有効活用に取り組む
4	金融システムの状況を踏まえながら、関係機関との連携を図りつつ、金融破綻処理制度の整備・運用を図るとともに、預金保険法等の法令に基づき、金融危機管理を行うことにより、金融システムの安定の確保を図る。また、通貨の流通状況を把握し、偽造・変造の防止等に取り組み高い品質の通貨を円滑に供給することにより、通貨に対する信認の維持に貢献する
5	我が国経済の健全な発展に資するよう、地球規模の問題への対応を含む国際的な協力等に積極的に取り組むことにより、世界経済の持続的発展、国際金融システムの安定及びそれに向けた制度強化、アジアにおける地域協力の強化、開発途上国の経済社会の発展、国際貿易の秩序ある発展を目指す。特に、我が国を含むアジア諸国が共に成長するため、アジアにおける「新成長戦略」を推進する
6	総合目標1から5の目標を追求しつつ、震災対応に取り組むとともに、財政健全化と経済成長との両立を図る観点から、デフレ脱却・安定的な経済成長の実現に寄与することを目指し、関係機関との連携を図りつつ、適切な財政・経済の運営を行う
政策目標1 健全な財政の確保	
7	重点的な予算配分を通じた財政の効率化・質的改善の推進
8	必要な歳入の確保
9	予算執行の透明性の向上・適正な予算執行の確保
10	決算の作成を通じた国の財政状況の的確な開示
11	地方の歳入・歳出、国・地方間の財政移転に関する事務の適切な遂行
12	公正で効率的かつ透明な財政・会計に係る制度の構築及びその適正な運営
政策目標2 適正かつ公平な課税の実現	
13	我が国の経済・社会の構造変化に対応するとともに、喫緊の課題に応えるための税制の構築
政策目標3 国の資産・負債の適正な管理	
14	国債の確実かつ円滑な発行及び中長期的な調達コストの抑制
15	財政投融資の対象として必要な事業を実施する機関への資金供給の確保と重点化・効率化及びディスクロージャーの徹底
16	国有財産の適正な管理及び有効活用等と情報提供の充実
17	庁舎及び宿舍の最適化の推進
18	国庫金の正確で効率的な管理
政策目標4 通貨及び信用秩序に対する信認の維持	
19	日本銀行券・貨幣の円滑な供給及び偽造・変造の防止
20	金融破綻処理制度の適切な整備・運用及び迅速・的確な金融危機管理
政策目標5 貿易の秩序維持と健全な発展	
21	内外経済情勢等を踏まえた適切な関税率の設定・関税制度の改善等
22	多角的貿易体制の強化及び経済連携の推進、税関分野における貿易円滑化の推進
23	関税等の適正な賦課及び徴収、社会悪物品等の密輸阻止並びに税関手続における利用者利便の向上
政策目標6 国際金融システムの安定的かつ健全な発展と開発途上国の経済社会の発展の促進	
24	外国為替市場の安定並びに国際金融システムの安定に向けた制度強化及びその適切な運用の確保
25	開発途上国における安定的な経済社会の発展に資するための資金協力・知的支援を含む多様な協力の推進
26	アジア経済戦略の推進（新成長戦略）

財務省が所管する法人及び事業等の適正な管理、運営の確保（政策目標7～11）	
27	政府関係金融機関等の適正かつ効率的な運営の確保
28	地震再保険事業の健全な運営
29	安定的で効率的な国家公務員共済制度等の構築及び管理
30	日本銀行の業務及び組織の適正な運営の確保
31	たばこ・塩事業の健全な発展の促進と適切な運営の確保

(3) 租税特別措置等に係る1政策を対象として評価を実施し、その結果を平成24年9月7日に「租税特別措置等に係る政策の事後評価書」として公表。

表12-3-ウ 租税特別措置等を対象として事後評価した政策

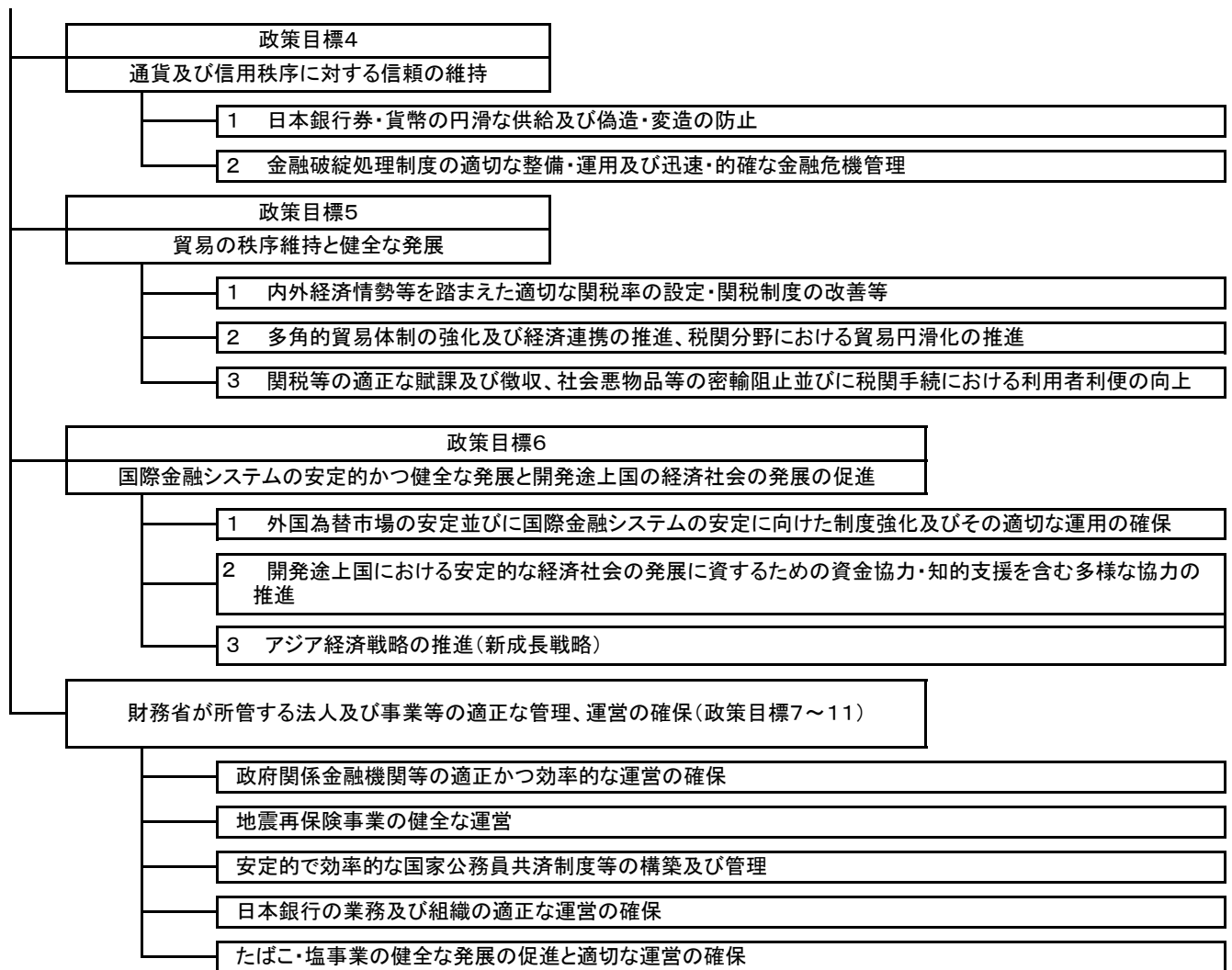
No.	評価対象政策	政策評価の結果	評価結果の反映状況
1	特定普通財産とその隣接する土地等の交換の場合の課税の特例	必要性等、有効性等、相当性が認められる	引き続き推進

(注) 各評価対象政策の評価の結果及びその結果の政策への反映状況については、総務省ホームページ(http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/72634.html)の表12-4-(2)参照。

政策体系(財務省)

※この政策体系は、平成24年度に公表された評価に係るもの

使命	
納税者としての国民の視点に立ち、効率的かつ透明性の高い行政を行い、国の財務を総合的に管理運営することにより、健全で活力ある経済及び安心で豊かな社会を実現するとともに、世界経済の安定的発展に貢献すること。	
総合目標	
通貨に対する信認を確保しつつ、健全で活力ある経済及び安心で豊かな社会を実現するとともに、世界経済の安定的発展に貢献すること	
	<ol style="list-style-type: none"> 1 我が国の厳しい財政状況を踏まえ、経済成長及び社会保障改革とともに財政健全化を推進し、「財政運営戦略」に基づき、国・地方の基礎的財政収支について、遅くとも2015年度までにその赤字の対GDP比を2010年度の水準から半減し、遅くとも2020年度までに黒字化する等の財政健全化目標達成に向け、着実に財政状況の改善が図られるよう、歳出・歳入両面において最大限の努力を行う 2 我が国の経済・社会の構造変化に対応し、成長と雇用の実現、社会保障改革とその財源確保といった我が国の喫緊の課題に応えるため、税制の抜本的な改革に取り組む 3 経済金融情勢及び財政状況を踏まえつつ、市場との緊密な対話に基づいた適切な国債管理政策を遂行するとともに、財政投融资を適切に運営するほか、国有財産の適正な管理及び有効活用等に取り組む 4 金融システムの状態を適切に踏まえながら、関係機関と連携を図りつつ、金融破綻処理制度の適切な整備・運用を図るとともに、迅速・的確な金融危機管理を行うことにより、金融システムの安定の確保を目指す。また、通貨の流通状況を適切に把握し、適正な通貨を円滑に供給することにより、通貨制度の適切な運用を行う 5 我が国経済の健全な発展に資するよう、地球的規模の問題への対応を含む国際的な協力等に積極的に取り組むことにより、世界経済の持続的発展、国際金融システムの安定及びそれに向けた制度強化、アジアにおける地域協力の強化、開発途上国の経済社会の発展、国際貿易の秩序ある発展を目指す。特に、我が国を含むアジア諸国が共に成長するため、アジアにおける「新成長戦略」を推進する 6 総合目標1から5の目標を追求しつつ、震災対応に取り組むとともに、財政健全化と経済成長との両立を図る観点から、デフレ脱却・安定的な経済成長の実現に寄与することを目指し、関係機関との連携を図りつつ、適切な財政・経済の運営を行う
政策目標1	健全な財政の確保
	<ol style="list-style-type: none"> 1 重点的な予算配分を通じた財政の効率化・質的改善の推進 2 必要な歳入の確保 3 予算執行の透明性の向上・適正な予算執行の確保 4 決算の作成を通じた国の財政状況の的確な開示 5 地方の歳入・歳出、国・地方間の財政移転に関する事務の適切な遂行 6 公正で効率的かつ透明な財政・会計に係る制度の構築及びその適正な運営
政策目標2	適正かつ公平な課税の実現
	<ol style="list-style-type: none"> 1 我が国の経済・社会の構造変化に対応するとともに、喫緊の課題に応えるための税制の構築
政策目標3	国の資産・負債の適正な管理
	<ol style="list-style-type: none"> 1 国債の確実かつ円滑な発行及び中長期的な調達コストの抑制 2 財政投融资の対象として必要な事業を実施する機関への資金供給の確保と重点化・効率化及びディスクロージャーの徹底 3 国有財産の適正な管理及び有効活用等と情報提供の充実 4 庁舎及び宿舍の最適化の推進 5 国庫金の正確で効率的な管理



(注) 政策ごとの予算との対応については、財務省ホームページ
 (http://www.mof.go.jp/about_mof/mof_budget/policy/fy2012_budget/index.htm)参照